

平成 23 年度 2次評価（基本施策評価）シート

基本施策名	54	地域資源を活かして、他地域と交流する	評価責任者 (基本施策主管課長)	企画課長 藤山 善之
-------	----	--------------------	---------------------	---------------

基本施策の現状分析及び意図

基本施策の体系	基本目標	共生・交流
	政 策	郷土愛を支える交流のまちづくり
①	市民意識調査結果	<p>②左記結果に対する現状分析・市民との協議結果</p> <p>市民意識調査では、基本施策における生活課題として「地域の資源を活かした交流が広がっている」に対する満足度(そう思う・どちらかといえばそう思う)は23.6%で全体の平均より下回っており、昨年度から5.8ポイントのマイナスとなっている。不満度(どちらかといえばそう思わない・そう思わない)は72.0%で昨年度から7.0ポイント上昇している。また、基本施策「地域資源を活かして、他地域と交流する」に対する必要度は75.3%で平均を下回っている結果となっている。</p>
③	基本施策の現状と課題	<p>①多くの歴史遺産や歴史文化ミュージアム的な要素を持っている。</p> <p>②歴史街道として初瀬街道、伊賀街道、大和街道があり、沿道沿いにローマンを秘めた史跡や遺跡が残っている。</p> <p>③松尾芭蕉の生誕地、伊賀流忍術発祥の地としての歴史文化を活かした交流を進め、全国への発信が必要である。</p>
④	基本施策の意図、今後の展望	<p>①歴史文化や産業特性などの地域特性・資源を活かし、広く諸地域との多様な交流事業を推進する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大津市など松尾芭蕉ゆかりの都市との交流や生誕地としての全国発信 ・甲賀市との広域連携の推進

⑥基本施策構成事務事業の評価

担当課	基本施策を構成する事務事業名		改善余地の有無	事業費(人件費込、単位:千円)			優先順位
	ID	事業名		H22 決算額	H23 予算額	H24 所要額	
1	企画総務部企画課	97-1 都市間交流推進事業(大津市との交流)	有	3,658	3,745	3,745	1
2	企画総務部企画課	97-2 都市間交流推進事業(カシオペアの会)	有	1,663	1,440	0	
3	企画総務部企画課	97-3 都市間交流推進事業(関連都市との交流)	有	1,051	783	1,009	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
(以下 続紙)							
事業費 合計				6,372	5,968	4,754	

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な事業

事業名	事業主体	事業内容等

⑧ 基本施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
1 基本施策指標の分析	①芭蕉翁に縁の深い大津市との交流だが、限られた団体(江州音頭市民連)との交流となっているため、交流を継続する一方で、交流内容等を見直す必要があると思われる。②奥の細道サミットへの参加については、伊賀市の文化を広く発信する機会として継続していきたい。③甲賀市との連携推進については、地域課題への対応や交流連携の推進を5つの部会で継続する必要がある。④カシオペアの会については、毎年1回実施している交流事業の有効性や効率性も含め、組織自体のあり方を協議する必要があるため、本年度、かめやま美術館を除く、亀山市、甲賀市との3市の交流・連携も、3市の政策課題研究を行う団体への移行を提案しているところである。
2 事業構成の適当性(手段として最適か?)	交流事業に要する費用を可能な限り削減し、継続して実施できる事業内容や体制づくりについて検討する。
3 役割分担の妥当性	カシオペアの会については、構成市と事務局(かめやま美術館)の役割が明確でない。従って、事業内容も含めて組織・体制のあり方についても検討を行っている。
4 総合評価(今後の展開、事業の見直し等)	目標値は概ね達成できるものであるが、マンネリ化している状況のなかで、再度、交流内容の効果・効率性を検証しつつ費用対効果の視点から検討をしていきたい。

⑤基本施策指標の検討・設定

現況の課題、意図、今後の展望のキーワード		考えられる基本施策指標候補		優先順位
大津市との交流推進		びわ湖大津夏まつり江州音頭総おどり参加者数 伊賀市民賑わいフェスタ盆踊り大会への大津市民連の招待者数		1
松尾芭蕉翁の情報発信		奥の細道サミット参加		2
甲賀市との連携推進		伊賀市・甲賀市広域連携推進委員会実施回数		3

基本施策指標名	単 位	過年度実績		評価年度		目標値		ベンチマーク	指標の説明
		H21	H22	H23	H25	H27			
1 盆おどり参加者数(伊賀市から大津市)	目 標	人	35	35	35	35	35		
	実 績	人	36	33					
	達成率	%	102.9	94.3					
2 招待者数(大津市から伊賀市)	目 標	人	35	35	35	35	35		
	実 績	人	26	15					
	達成率	%	74.3	42.9					
3 奥の細道サミット参加	目 標	回	1	1	1	1	1		
	実 績	回	1	1					
	達成率	%	100.0	100.0					
4 伊賀市・甲賀市広域連携推進委員会実施回数	目 標	回	2	2	2	2	2		
	実 績	回	2	2					
	達成率	%	100.0	100.0					